

学校教育目標  
心豊かで しなやかに  
生きる力 を育成する

# 西ノ京

京都市立西ノ京中学校  
学校だより ①  
令和2(2020)年4月20日  
校長 内田 隆寿

## 自ら納得解を見いだしながら 心豊かで しなやかに 生きる力を 身につけていく “2020 西ノ京”がスタート!!

新型コロナウイルスにより世の中が一変するような大きな社会不安、先の見通しが持てず、さまざまな場面で晴れの舞台を奪い続けている大変難しい状況の中、それでも、桜の花はいつものように咲き誇り、令和2年度（2020年度）の新学期が始まりました。今年度は、7日の入学式で新入生131名を迎えて、2年生111名、3年生125名、合計生徒数367名でのスタートです。しかし、ご存じのように6日の始業式の日の方々に、再度の臨時休校措置が決定され、わずか4日間の出会いの後、現在に至っています。

本来なら、今頃は新年度の緊張感も少しほぐれ、各教科の授業が軌道に乗り、家庭訪問も終わり、部活動も全学年がそろって、特に運動部は春体に向けて熱の入った練習を繰り広げている、まさに活気ある学校が立ち上がってくるはずでした。それが今は、緊急事態宣言が全国に拡大され、この京都も特定警戒都道府県に位置付けられるなど、ますます状況は厳しくなっています。学校では、まったく授業をすすめることができない中で、少しでも自分の力でできる家庭学習課題を提供しようと、教職員が手分けして全家庭を配布して回りました。また、社会全体でも子どもたちの学びを支援しようと、新聞・テレビ・インターネットなど様々なメディアを使った情報提供やコンテンツが展開されています。

そう考えると、誰も想像していなかったこの状況は、世の中の人々が普通にできない状況を受入れ、何もできないではなく、それなら何ができるのかという前向きな意識を生みだすきっかけになっているような気がします。収束までには年単位で取り組んでいかなければならないという報道もある中、だからこそ、一人一人が小さなことでもできることを考え、コツコツ実践していくことが大切だと思います。西ノ京中学校も、さらに教職員一丸となって教育活動を進めてまいります。今後とも本校の教育に対しまして一層のご理解、ご協力よろしくお願い申し上げます。

### 学校教育目標

『心豊かで しなやかに 生きる力 を育成する』

### 目指す生徒像

- 自ら求め、自ら学び、創造する生徒
- 人権を尊重し、他者と共に生きる生徒
- 心身ともに健康で、感性豊かな生徒

### 目指す学校像

- 保護者、教職員が自分の子を通わせたいと思える安心・信頼の学校
- 在校生、卒業生、地域が誇りを持てる活気・活躍の学校



### 西ノ京中学校 教職員一覧

校長	内田 隆寿	担当学年	担当部活動
教頭	藤井 泉	クラス	
副教頭(保体)	岡嶋 一博	1-1・4・5副担	陸上
国語	田中 直子	2-1・2副担	吹奏楽
国語	渡部 貴英	1-5担任	ソフトテニス
国語	宮崎 真巳	育児休暇中	
国語	三原 要二郎	3-6担任	女子ソフトテニス
社会	大南 庄一	2-3副担	陸上
社会	福田 証太	3-2担任	卓球
社会	近江 桃次郎	1-2担任	サッカー
数学	伊原 大志	3-4担任	野球
数学	大原 秀智	1-2・3副担	女子バスケット
数学	西畑 尚	3-5副担	サッカー
数学	福井 秀訓	2-2担任	柔道
理科	山崎 康平	1-4担任	男子バスケット
理科	樋口 朋美	3-4副担	卓球
理科	森井 聖	2-4担任	男子ソフトテニス
理科	新 道下 貴文	3-4副担	卓球
音楽	新 平井 亜季	3-3担任	吹奏楽
美術	西濱 美桜	2-3担任	美術
保体	小西 万寿美	3-5担任	女子バレー
保体	新 松濤 亮達	2年学年付き	
技術	新 長谷川 剛	2-4副担	ソフトテニス
家庭	池田 純子	1-1～5副担	茶華道
英語	曾田 直	3-1・2副担	野球
英語	新 大河 純子	1-3担任	女子バレー
英語	新 永井 麻里	2-4副担	コンピュータ&サイエンス 総合部活動
英語	空田 葉	3-3・6副担	バスケット
英語	森脇 千晴	2年学年付き	
英語	新 兼元 拓哉	2-4副担	コンピュータ&サイエンス 総合部活動
育成	丸 民代	1・2-1担任	コンピュータ&サイエンス 総合部活動(水泳)
育成	山崎 雄大	3-1担任	柔道
養護	伊藤 律子	保健室	茶華道
事務	齋藤 かおり	学校運営主任	女子バレー
管理用務	新 河村 正明	管理用務員	
SC	井上 裕樹	毎週金	スクールカウンセラー
ALT	オグアラ・アマダラ	外国語指導助手	
総育支援	新 佐藤 来唯	総合育成支援員	
総育支援	新 福田 剛之	総合育成支援員	
学校司書	大塚 宗治	図書館支援員	
校務支援	小泉 恭子	校務支援員	
内科医	松野 博行		
歯科医	佐野 貴之		
耳鼻科医	栗山 博		
眼科医	木村 恒雄		
薬剤師	中嶋 佳代子		

# イメージは 実現への 第一歩

## ～ 校章に想いをのせて ～



毎年、年度の始めにお話ししていることですが、これからお話しすることは、右の西ノ京中学校の校章についてです。この校章は、ローマ字で書いた西ノ京の頭文字、アルファベットのNの字を変形したものであるということが、平成10年発行の50周年記念誌に校章の由来として掲載されています。

私が本校に着任し、この校章を初めて見たとき、そのデザインのよさに感心するとともに、2つのことをイメージしました。

まずイメージしたのは、「しなやか」という言葉です。「しなやか」とは柔軟そうでありながら実はどのような変化にも対応して決して折れることがない強さを兼ね備えています。この「しなやかさ」は、これからの予測が困難な未来を生きていくために必要な資質として、ぜひこの西ノ京中学校の生徒の皆さんに身に付けてほしい力として考えています。

もう一つこのデザインからイメージしたのが、宇宙に存在する銀河系の姿です。無数の美しい小さな星が集まり、やがてエネルギーの大きな渦となって光り輝く銀河系の姿です。それは、生徒一人ひとりの個性が結集して活気のある素晴らしい集団として西ノ京中学校を作っていくようなイメージです。

この「しなやかさ」と「個性・活気」というものを、ぜひこの西ノ京中学校の生徒や学校の目指すべきイメージとして全員が共有してほしいと願っています。

## 祝 入学式 131 名の新入生を迎えて



4月7日（火）、令和2年度入学式が行われました。今年は、新入生の座席を前後左右に大きく広げたり、すべての窓や扉を開放したりするなど、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとる中、真新しい通学服に身を包んだ初々しい131名の新入生が、それぞれの夢と希望を胸に抱いて入学式に臨みました。校長式辞・来賓祝辞のあと、在校生を代表して生徒会長の水野菜都姫さんが、「西ノ京中には頼れる先輩、親身になって支えてくださる教職員の方々がそばにいますので安心してください。つま

ずいてしまうことがあるかもしれないけれど、お互いに力を出し、支え合えば必ず乗り越えられます。西ノ京中の伝統を皆さんと共に磨き上げていくことを楽しみにしています。」と歓迎の言葉を述べてくれました。それを受けて、新入生代表の前田新くんが誓いの言葉で、「仲間と協力する大切さや、人を思いやる大切さなど、小学校で学んできたことをしっかり活かし、同級生だけでなく、先輩方ともよい関係を築き、勉強や部活動、学校行事でも、仲間と一致団結して、頑張っていきたいと思います。」と力強く宣誓してくれました。

本来であれば式の後、保護者の皆様には担任による学級開きの学活の様子を教室で参観していただいていたのですが、今回は、「3密」をできる限り避けるという観点から中止とし、中庭でお待ちいただきました。学活が予定時間より長引くこととなり申し訳なかったのですが、それでも、校舎から出てきた生徒たちを温かく笑顔で迎えていただき、記念写真を撮り合う姿を目の前にして、この厳しい状況の中でとりあえず新年度のスタートが切れたことに、学校としても少し安堵いたしました。さまざまなご理解とご協力ありがとうございました。



### 「就学援助」及び「総合育成支援教育就学奨励費」制度のお知らせ

京都市では、お子さんが市立小・中学校へ就学するにあたり、経済的な理由によりお困りの保護者に対し、学用品費や給食費などを援助する就学援助制度を設けています。

（※ 新1年生で入学前に申込みをされた方は、再度申し込む必要はありません。）

また、育成学級に在籍しているお子さんのご家庭や、普通学級に在籍し、総合支援学校に通う程度の障害があるお子さんのご家庭に対し、学用品費等の一部を補助する制度も設けています。

申込みの手続きやご相談・ご質問がある方は学校までお申し出ください。

※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う失業や給与の激減等、経済的な理由でお困りの場合は、経済状況の悪化がわかるものをご提出いただくこと等により認定できる場合があります。まずは、学校にご相談ください。